

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 手術患者の褥瘡予防におけるドレッシング材非貼付時の皮膚障害・褥瘡発生要因の検討

[研究責任者] 長崎医療センター手術センター 上村 貴弘

[研究の背景]

近年、医療機関の手術室では、褥瘡（床ずれ）予防対策として、ポリウレタンフィルムドレッシング材や多層構造のシリコンフォームドレッシング材を術前より貼付しています。これまでこれらのドレッシング材をどのような体格の患者さん、どのような手術で使用するのかといった明確な基準は明らかにされていませんでした。本研究では、当院で手術を受けた患者さんの体格や手術の内容などを含めた要因を調査します。手術室の褥瘡予防対策について明らかにすることは、手術を受ける患者さんの合併症予防、入院期間の延長を防ぐことにも繋がることが期待されます。

[研究の目的]

手術前にドレッシング材を貼付していない患者さんで、術後に皮膚障害が生じた症例の要因を明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2019 年 4 月 1 日から西暦 2020 年 3 月 31 日までに長崎医療センターで予定手術を受けた方。

●研究期間：倫理審査委員会承認日から西暦 2024 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：なし

カルテ情報：

①手術前の臨床所見（年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、アレルギー、ASA 分類）

②手術前の身体所見（栄養状態）

③手術中の因子（手術術式、体位、手術時間、麻酔時間、出血量、輸液量、尿量、手術前のドレッシング材貼付の有無、術前の皮膚の発赤の有無、中枢温）

④手術後の因子：術後褥瘡発生、術後皮膚障害発生

●情報の管理

情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

手術センター 上村 貴弘

電話番号：0957-52-3121（代表）